

## 第 131 回 暁木一水会 開催報告

第 131 回暁木一水会を平成 26 年 11 月 5 日に開催致しました。今回は【名塩道路 八幡トンネル工事(発注者：国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所、施工者：(株) 鴻池組)】の建設現場にて見学会を開催し、総勢 29 名の皆様とトンネル現場を見学し、その後懇親会を開催しましたのでご報告させていただきます。

【工事目的】：西宮市から宝塚市の国道 176 号は、歩道が未整備で異常気象時通行規制区間を有しながら、発展の著しい阪神北部地域と阪神都市圏を結ぶ役割を担っており、名塩道路を幹線道路としての機能向上、安全確保を図るとともに、救急・救助活動の搬路として利用できる災害に強い道路を目指し、整備が進められています。

### 【工事内容】

工事延長 L=288.0m(上り線)(下り線)

トンネル工(NATM) 超近接めがねトンネル

掘削延長(山岳トンネル区間)：

L=242.0m(上り線)(下り線)

内空断面積：A=56.8m<sup>2</sup>(上り線)、

A=78.4m<sup>2</sup>(下り線)

掘削断面積：A= 85.3 ～ 87.0m<sup>2</sup>(上り線)

A= 113.4 ～116.7m<sup>2</sup>(上り線)

掘削方式：補助ベンチ付全断面工法(インバート早期閉合)

インバート工：L=242.0m(上り線)(下り線)

覆工コンクリート・防水工：L=242.0m(下り線)



写-1 集合写真



写-2 懇親会



図-1 完成予想図(CG)

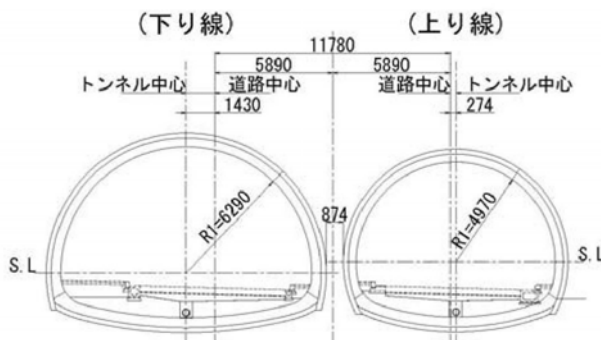


図-2 トンネル断面図

**【施工上の課題と対策】**

①近接構造物(中国自動車道、マンション)への影響予測を数値解析により実施し、計測観測体制の強化と補助工法（注入式フォアポーリング、長尺鋼管フォアパイリング）を採用されています。②相互のトンネルの切羽離れを確保(約 100m) するなど、トンネル併設影響を考慮した施工計画を立案されています。③住居が密集する起点側坑口部においては、掘削は機械掘削方式を採用し、防音パネル+防塵ネットおよび防音ハウス（送風機。ズリ仮置き場）により、周辺環境に配慮されています。



写-3 起点側トンネル坑口



写-4 計測結果見える化システム(OSV)



写-5 トンネル内工事状況



写-6 上下線トンネル近接状況

今回の現場見学会では、トンネル相互の併設影響を考慮した施工、計測結果見える化システムの現場への利用、周辺環境に配慮した計画などを見学でき、非常に有意義なものであったと思います。次回の見学会は第 135 回暁木一水会で開催予定です。なお、各回の案内及び申し込み方法は、開催日の約 1ヶ月前に暁木会ホームページでお知らせいたします。多数のご参加をお待ちしております。

**【平成 27 年度の暁木一水会の活動予定】**

回	開催日	演 題	講師
133	H27.5.13	平成 27 年度兵庫県・神戸市・大阪府の主要施策	兵庫県、神戸市、大阪府職員
134	H27.8.5	未定	一般の講師など
135	H27.11.4	見学会	
136	H28. 2.3	未定	母校の先生

場所：楠公会館（湊川神社内） 会費：4,000 円